

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称（製品名） : パナジェット
供給者の会社名 : 国際衛生株式会社
住所 : 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目1 4 番7号
担当部門 : 営業本部 製品営業部
TEL : 03-3667-6711 FAX : 03-3677-6822
推奨用途 : 不快害虫用殺虫剤

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的有害性	エアゾール	区分1
健康に対する有害性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2A
	生殖毒性	区分2
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分1（中枢神経系） 区分1（全身毒性） 区分1（循環器系） 区分3（麻酔作用）
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1（血液系） 区分2（脾臓） 区分2（呼吸器） 区分2（肝臓）
	環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分1

注) 上記に記載がない項目は、GHS 分類基準に「分類できない」又は「区分に該当しない」。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報

- 物理化学的危険性 : 極めて可燃性の高いエアゾール (H222)
高圧容器：熱すると破裂のおそれ (H229)
- 健康に対する有害性 : 眠気又はめまいのおそれ (H336)
循環器系の障害 (H370)
強い眼刺激 (H319)
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い (H361)
中枢神経系、全身毒性の障害 (H370)
長期にわたる又は反復ばく露による血液系の障害 (H372)
長期にわたる又は反復ばく露による脾臓、呼吸器、肝臓の障害のおそれ (H373)
- 環境に対する有害性 : 水生生物に非常に強い毒性 (H400)
長期継続的影響によって水性生物に非常に強い毒性 (H410)

注意書き

- 安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
(P210)
裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。(P211)
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。(P251)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。(P261)
取扱い後は手をよく洗うこと。(P264)
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271) 環境への放出を避けること。(P273)
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)
- 応急措置 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)
気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。(P314)
特別な処置が必要である(「4. 応急措置」参照)。(P321)
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。(P308+P311)
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。(P308+P313)

眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。(P337+P313)

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

(P305+P351+P338)

漏出物を回収すること。(P391)

保管：換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)
施錠して保管すること。(P405)

日光から遮断すること。50℃以上の温度にはばく露しないこと。

(P410+P412)

廃棄：国および地方自治体（都道府県または市町村）の規則に従って、内容物／容器を適切に廃棄すること。(P501)

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名(一般名)		CAS 番号	化審法 整理番号	安衛法 政令番号	含有量 (w/w %)
イミプロトリン		72963-72-5	-	-	1%未満
プロボクスル		114-26-1	(3)-3216	別表第 9 の 571	1%未満
ベルメトリン		52645-53-1	(3)-4010	-	1%未満
イソプロピルアルコール		67-63-0	(2)-207	別表第 9 の 494	10%未満
鉱油（イソパラフィン系溶剤）		64742-48-9	(9)-1960	別表第 9 の 168	40～50%
噴射剤 (LPG)	ブタン	106-97-8	(2)-4	別表第 9 の 482	40～50%
		75-28-5			
	プロパン	74-98-6	(2)-3	-	

4. 応急措置

吸入した場合：被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静にし、当該 SDS や製品ラベル情報を医師に示して直ちに医療機関で手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された衣類、靴を脱がせ、速やかに製品に触れた部分を大量の水又は微温湯と石鹼で洗浄する。外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は直ちに医療機関で手当てを受ける。

眼に入った場合：直ちに大量の清浄な水で数分間注意深く洗浄する。まぶたの裏も含めて最低 15 分間洗浄した後、直ちに眼科で手当てを受ける。

飲み込んだ場合：直ちに水で口の中をよく洗浄し、医療機関で手当てを受ける。嘔吐物は飲み込ませないようにする。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、泡消火剤、乾燥砂、炭酸ガス
- 使ってはならない消火剤 : 棒状水
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 発火源から遠ざけること。
作業の際は適切な保護具（保護眼鏡、保護手袋、マスクなど）を着用すること。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に混入し、環境へ影響を起こさないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : エアゾール缶に破損が生じた場合、内容物を吸着剤（土、砂、ウエスなど）で吸着させ、廃棄用の容器に回収する。
回収した内容物は、関連法規に基づいて処置する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 情報なし。
- 安全取扱い注意事項 : 皮膚、粘膜、又は着衣に付着したり、目に入らないように適切な保護具を着用する。
換気の良い場所で取り扱う。
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

- 接触回避 : 情報なし。

保管

- 安全な保管条件 : 保管場所は、食品、食器、飼料などと区別し、小児などの手の届かないところで、直射日光が当たらない乾燥した涼しい、換気の良い場所に施錠して保管する。
- 安全な容器包装材料 : 他の容器に移して保管しないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

- 管理濃度 : 200ppm（イソプロピルアルコール）
- 日本産業衛生学会 : 500ppm（ブタン 全異性体）
400ppm、980 mg/m³（イソプロピルアルコール）
- ACGIH : 800ppm（ノルマルブタン）
1000ppm（LPG）

設備対策 : 密閉された場所で使用しないこと。

保護具

手の保護具 : 化学薬品が浸透しない材質の保護手袋を着用すること。

眼、顔面の保護具 : 保護眼鏡を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : エアゾール
 色 : 透明
 臭い : 刺激臭
 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 情報なし。
 可燃性 : 情報なし。
 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : 情報なし。
 引火点 : 情報なし。
 自然発火点 : 情報なし。
 分解温度 : 情報なし。
 pH : 情報なし。
 動粘性率 : 情報なし。
 蒸気圧 : 情報なし。
 密度及び/又は相対密度 : 情報なし。
 相対ガス密度 : 情報なし。
 粒子特性 : 情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の取り扱いにおいては安定。
 化学的安定性 : 通常の取り扱いにおいては安定。
 危険有害反応可能性 : 情報なし。
 避けるべき条件 : 熱や発火源を避けること。
 混触危険物質 : 強酸化剤
 危険有害な分解生成物 : CO、CO₂

11. 有害性情報

急性毒性 : ペルメトリン
 経口 : LD50 430 mg/kg (ラット)
 ペルメトリンが「区分4」に該当するが、含有量から「区分に該当しない」とした。
 皮膚腐食性/刺激性 : データなし。
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2Aの成分を濃度限界(10%)以上含むため、「区分

2A」とした。

呼吸器感作性	:	データなし。
皮膚感作性	:	データなし。
生殖細胞変異原性	:	データなし。
発がん性	:	データなし。
生殖毒性	:	イソプロピルアルコールが3%以上のため、「区分2」とした。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	:	区分3（麻酔作用）の成分を濃度限界（20%）以上含むため「区分3（麻酔作用）」とした。 区分1（循環器系）に該当する成分を10%以上含むため「区分1（循環器系）」とした。区分3の成分を濃度限界（10%）以上含むため、「区分1（中枢神経系）」、「区分1（全身毒性）」とした。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	:	区分1又は区分2の成分を濃度限界（10%）以上含むため、「区分1（血液系）」、「区分2（脾臓）」、「区分2（呼吸器）」、「区分2（肝臓）」とした。
誤えん有害性	:	GHS定義による固体、液体ではない。

1.2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境急性有害性	:	ペルメトリン 急性水生毒性 LC50（甲殻類）0.046 $\mu\text{g/l}$ （96h） ペルメトリンが「区分1」に該当し、含有量と毒性乗率から求めた加算法の結果が25%以上のため、「区分1」とした。
水生環境慢性有害性	:	ペルメトリンの急速分解性がないことから「区分1」とした。
残留性・分解性	:	情報なし。
生体蓄積性	:	情報なし。
土壤中の移動性	:	情報なし。
オゾン層への有害性	:	情報なし。

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

- 残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従う。
内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託する。
- 汚染容器及び包装 : 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

- 国連番号 : 1950
- 品名（国連輸送名） : エアゾール
- 国連分類 : 2.1
- 容器等級 : ー
- 国内規制がある場合の規制情報
- 陸上規制情報 : 消防法、労働安全衛生法に定められた運送方法に従うこと。
- 海上規制情報 : 船舶安全法の定めるところに従うこと。
- 航空規制情報 : 航空法の定めるところに従うこと。
- 応急措置指針番号 : 126

15. 適用法令

該当法令の名称及びその他の法令に基づく規制に関する情報

- 化学物質排出把握管理促進法 : 非該当
(PRTR 法) 「(第一種指定化学物質：ペルメトリン) 含有量が 1 質量%未満のため製品として適用対象外」
- 労働安全衛生法 : (鉱油、ブタン、イソプロピルアルコール、プロポクスル)
名称等を容器に表示すべき有害物質（法第 57 条）
名称等を通知すべき有害物質（法第 57 条の 2）
- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
「(劇物：プロポクスル) 含有量が 1 質量%以下のため製品として適用除外」
- 消防法 : 1) 鉱油：危険物第四類 第 2 石油類（非水溶性液体）
危険等級Ⅲ 指定数量 1000L
2) イソプロピルアルコール：危険物第四類 アルコール類
危険等級Ⅱ 指定数量 400L
3) 噴射剤（LPG）：法第 9 条の 3、危険物の規制に関する政令第 1 条の 10 届出を要する物質（液化石油ガス 300 kg 以上）

- 船舶安全法、危険物船舶運送 及び貯蔵規定 : 危険物船舶運送及び貯蔵規則第3条、船舶による危険物の運送基準等を定める告示別表第1
- 航空法 : 航空法施行規則第194条、航空機による爆発物等の輸送基準等を定める告示別表第1
- 高圧ガス保安法 : 非該当
「高圧ガス保安法施行令第2条第3項第8号及び高圧ガス保安法施行令関係告示第4条（平成9年通商産業省告示第139号）により適用除外」

16. その他の情報

- 参考文献 : 製造元の SDS
農薬の環境特性と毒性データ集（合同出版）
15107 の化学商品（化学工業日報）
- 免責事項 : この安全データシート情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。